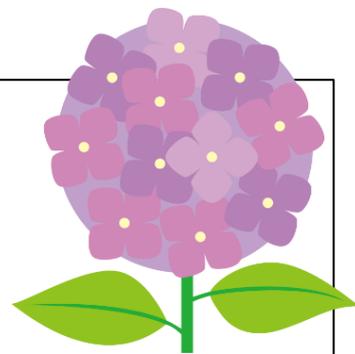




今日の一言



6. 6. 6 校長 淵上 卓也

「とととた」とですよ



日付を見れば、今日は令和6年6月6日の「6並びの日」です。6は「物事が順調に進む」数字だそうです。3つも並んでいるのですから、大いに順調な一日だったことでしょう。私も・・・？

さて、今日は淵上家の話題を一つ。先日妻が家の片付けをしておりました。すると、クローゼットの棚の奥から、一つの箱を見付けました。開けてみて中身を確認めると、とても懐かしいものが入っていたそうです。それは、長男が小学校一年生の時に、担任の先生から頂いた思い出の品でした。

その頃、淵上家は五島の福江に住んでいて、長男が入学したのは福江小学校。一年生が終わる時に、担任の先生が一人一人に贈ってくださったのでしよう。私まで、懐かしくて、うれしくて・・・。「長男の思い出の品として、とととた。」とですよ。

正直言いますよ。こんな素敵な物をとととたことを、全く覚えておりませんでした。タイムカプセル

を開けたようなものです。もしかしたら、忘れてしまっていたことで、なお一層懐かしく思えたのかもかもしれません。長男も30歳を超えて、福岡で家庭を持っております。送ってやりましょう。

大園小学校でも、担任の先生からたくさんの配り物があると思います。「t e t o r u t」が使えるようになりましたので、データ配信が増え、実際に手渡しする配り物は、以前と比べると随分減りました。

子育ての先輩として、一言。「今はそんなに価値のある物には思えないかもしれないけれど、学校からもらった物の中には、10年後20年後30年後の子どもたちにとっては、思い出いっぱい宝物になるものがあるかもしれない！！」 淵上の教え子の中にも、同窓会で当時の文集やら写真やら作品やら持ってくる教え子もいますからね。担任 淵上 は、憶えていないのに・・・。保管して下さっていた保護者に感謝です。

「断捨離」も大切ですが、「とととた」も、時には大切ですね。次回の片付けでは何が発見されるのか、楽しみにしています。

※追伸 長崎弁「とととた」は、通じますかね？

<今日の一句>

一番目

二番目 三番目と

物が減る 卓也

